

令和 3 年 度

(第 7 事業年度)

事業報告

令和 3 年 4 月 1 日から

令和 4 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 風に立つライオン基金

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成 27 年 8 月 10 日

2. 定款に定める目的

当財団法人は、国内外で発生した大規模災害の罹災者を物心両面から支える為、又、国内外の僻地医療の現場や大規模災害の復旧活動の現場等で公共の利益の為の奉仕活動及び平和並びに自然環境等を守る為の活動に専心、活躍する個人や団体（以下、奉仕者等という）に対し、その活動を称えると共に、奉仕者等の活動に物心両面からの支援を提供する為、社会貢献の意思を有する個人及び企業、団体（支援者等）に対し、音楽等芸術文化の有する力を結晶させた公演等を通して寄付を呼びかけ、罹災者支援、及び奉仕者等の活動を支援、助成し、活動の円滑化と継続性の確保を図ることを目的とする。又、国内外の僻地医療活動や専門的な知識、技術を必要とする国際協力活動に従事することを志望する若者や、大規模な災害に罹災したために十分な教育環境が得られなくなりながらも就学や進学を目指す若者等（志望者等）に対し、奨学金を支給するなどして有為の人材育成に努め、自律的かつ持続的で魅力ある社会の実現に貢献することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

1. 奉仕者等の顕彰事業
 2. 奉仕者等の活動への支援助成事業
 3. 国内外で発生した大規模災害による被災者等への支援助成事業
 4. 国際医療、僻地医療の推進、公衆衛生の向上等を目的とする活動への支援助成事業
 5. 国際医療従事経験者、救急救命医療の勤労者等の福祉向上を目的とする支援助成事業
 6. 被災者及び奉仕者等の活動の支援を目的とするチャリティオークション及び対価型個人協賛等の募金活動を伴う啓発活動を行う為のチャリティフェア事業
 7. 音楽等芸術文化が有する力を結晶し、被災者の慰問並びに復興支援及び奉仕者等の活動の支援に資することを目的とするコンサートやシンポジウム等の公演・イベント事業
 8. 志望者等への奨学金給付事業
 9. 奉仕者等並びに志望者等及び支援者等をつなぐための情報ポータル事業
 10. 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項の事業は、日本全国及び海外において行うものとする。

4. 所管官庁に関する事項

特記すべきことはない。

5. 会員の状況

会員の種類	当期末	前期末比増減
風の団（専門団）	1 0 1 名	9 名
風の団（奉仕団）	1 0 4 名	5 名
風の団（支援団）個人	3 0 2 名	3 1 名
風の団（支援団）法人	1 0 社	5 社

ライオン・ユース (25 才以下)	36名	6名
-------------------	-----	----

6. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 : 東京都港区赤坂6丁目12番11号 赤坂甲陽ビル5階

従たる事務所 : ①香川県高松市内町1番13号 日新内町ビル

②大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3号 大阪駅前第三ビル31階

③宮城県石巻市中浦1丁目2番34号

以上が、第7事業年度末日時点での当法人の主たる事務所・支部の状況である。

7. 役員等に関する事項

当法人の第7事業年度の役員は下表のとおりである。

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現(兼)職
設立者・理事	佐田雅志	非常勤	(株)まさし 代表取締役社長
理事長	古竹孝一	非常勤	いすみ鉄道 代表取締役
副理事長	千葉恵弘	非常勤	(株)プログレッソ 代表取締役
常務理事	早野秀之	常勤	広報・事務統括
理事	佐田繁理	非常勤	(株)さだ企画 代表取締役会長
理事	安西範康	非常勤	(株)エニー 顧問
理事	伊澤武志	非常勤	税理士法人ミライト・パートナーズ代表パートナー 税理士
監事	桑野博輔	非常勤	瓜生・糸賀法律事務所 公認会計士

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
評議員	鎌田 實	非常勤	諏訪中央病院名誉院長
評議員	佐渡 裕	非常勤	指揮者
評議員	古田敦也	非常勤	スポーツキャスター
評議員	戸張 捷	非常勤	株式会社ランダムアソシエイツ 代表
評議員	松本秀男	非常勤	一般社団法人 日本ほめる達人協会 専務理事

8. 職員に関する事項

当法人の第7事業年度の職員は下表のとおりである。

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	3名	0	54歳	5年1ヶ月
女子	3名	-1	43歳	1年5ヶ月
合計または平均	6名	-1	48歳	3年3ヶ月

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 顕彰事業

第7事業年度に実施した社会奉仕活動、社会福祉活動を行なう団体を対象とする顕彰事業

は以下のとおり。

○高校生ボランティア・アワード 2021

実施期間：令和3年7月27日～8月3日 発表交流会（オンライン開催）

令和3年8月1日～8月14日 動画・ポスターWEB投票大会

令和3年8月17日 全国大会（オンライン開催）

発表交流会参加数：102団体（117校）

全国大会発表団体：16団体（21校）

顕彰団体数：113団体（学校数＝129校）

WEB投票数：26,546票（動画13,455票・ポスター13,091票）

共催：名古屋国際会議場／東海ラジオ放送／東海テレビ放送／中日新聞社

後援：内閣府／社会福祉法人NHK厚生文化事業団／愛知県／愛知県教育委員会
社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

協賛：株式会社アイダ設計／カーコンビニ倶楽部株式会社／株式会社三交イン
SOMPO ケア株式会社／大日本印刷株式会社／医療法人社団高輪会
一般社団法人ほめる達人協会／株式会社マイナビ／株式会社ミズ
ライオンズクラブ国際協会

特別応援：特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

本顕彰事業の原資は、当法人の趣旨に賛同頂いた団体・個人等からの寄付金を充当した。

（2）支援・助成事業

第7事業年度に実施した、国内、国外において「生命」や「平和」を守るために奉仕活動や慈善活動を実践している個人、団体を対象とする助成支援活動は以下のとおり。

- | | |
|------------------------------|--------------|
| ① ハウス・オブ・ジョイ | : 1,000,000円 |
| ② シロアムの園 | : 3,000,000円 |
| ③ 一般社団法人共生の会 | : 2,000,000円 |
| ④ 特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス | : 2,000,000円 |
| ⑤ 特定非営利活動法人AAR Japan 難民を助ける会 | : 1,581,224円 |
| ⑥ 認定NPO法人アクセス 共生社会を目指す地球市民の会 | : 1,223,254円 |
| ⑦ 一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ会 | : 2,508,690円 |
| ⑧ 熱中症関連疾患に関する多国籍共同研究グループ | : 500,000円 |

総額 13,813,168円

以上の支援活動の原資は、当法人の趣旨に賛同を頂いた団体・個人等からの寄付金を充当した。

（3）大規模自然災害等支援事業

第7事業年度に実施した、新型コロナウイルス感染症対策、大規模自然災害等により被災した地域への支援活動は以下のとおり。

- ① 地域の仲間とすすめる「いのちと志をつなぐ災害準備計画」（BCP）策定 助成
介護業における事業継続計画（BCP）の策定が義務付けられたことを受け、介護福祉サービス事業者団体等が実施する地域包括BCP策定を支援する助成事業を行った。

■霧島市地域密着型サービス事業者連合会

実施期間：令和3年6月～9月

参加人数：8事業所 16名

助成金額：566,258円

■流山市サービス事業者連絡会 訪問介護事業部会

実施期間：令和3年5月～令和4年3月

参加人数：130事業所161名

助成金額：674,006円

② らいおんカフェ大作戦 第二弾・第三弾

長期化するコロナ禍に対する心的援助

■第二弾

実施期間：令和3年4月～5月

提供先：59ヶ所の医療・福祉施設

支援物資：猿田彦チルドコーヒー9,912本／浅田飴等のど飴4,370個・袋

■第三弾

実施期間：令和3年10月

提供先：29ヶ所の医療・福祉施設

支援物資：猿田彦チルドコーヒー15,312本

③ 自宅療養者への後方支援

京都や大阪で自宅療養者へ医療提供を行うKISA2隊の活動を知り、後方支援を実施

実施期間：令和3年10月

【寄贈】パルスオキシメーター6台／個人防護具一式（ガウン・KN95マスク・フェイスシールド・アルコール消毒液等）

【無償貸与】風に立つライオン6号（カーコンビニ倶楽部提供車両）

風に立つライオン6.5号（カーコンビニ倶楽部社製電動アシスト自転車）

【ライオン食堂】

実施期間：令和4年3月

生活困窮者含む自宅療養者及びクラスター発生施設の方々への食料支援

内容：物資支援 約100万円相当

およびゼリー等食用調整食品3,789,600円相当（株式会社サラヤ寄贈）

対象者：主に大阪市内の自宅療養者および介護福祉施設

④ がんばれライオン大作戦 第二弾

新型コロナ陽性者／濃厚接触者への支援を行った医療・介護福祉従事者への助成

実施期間：令和4年1月～3月

助成件数：6件（在宅ケア事業所／小規模介護・福祉事業所）

助成総額：1,284,053円

⑤ スーダン保健省への感染防御物資支援

実施期間：令和4年3月

提供先：保健省設立感染症対策隔離センター2箇所／

ハルツーム州オムドゥルマン教育病院／ハルツーム州ジャブラ救急救命病院

支援物資：タイベックスーツ200枚／KN95マスク3,000枚

⑥ 令和3年7月伊豆山土砂災害支援

地元のボランティア団体に活用していただく4WDの軽トラックを貸与

【無償貸与】風に立つライオン4号・5号（カーコンビニ倶楽部提供車両）

実施日：令和3年7月21日

【支援金】5,000,000円（THE 8 MEN'S チャリティマッチプレーゴルフ 2,338,150円）

実施日：令和3年10月4日

支援先：静岡県熱海市

⑦ 令和3年8月大雨災害支援活動助成

災害支援のための公募助成を実施

実施期間：令和3年9月

助成団体：8団体

活動場所：佐賀県、福岡県、長崎県

助成総額：2,400,000円（各団体30万円）

⑧ 台風22号フィリピンセブ島支援

災害支援のための活動支援金を贈呈

実施日：令和4年2月

支援先：セブ日本人会

支援総額：2,000,000円（セブ日本人会より周辺5島に8隻の船を寄贈）

以上の支援活動の原資は、当法人の趣旨に賛同を頂いた団体・個人等からの寄付金を充当した。

（4）チャリティーイベント等事業

第7事業年度に実施した、チャリティーイベント事業は以下のとおり。

① さだまさしチャリティーコンサート2021

実施日：令和3年8月16日

実施場所：名古屋国際会議場センチュリーホール

出演者：さだまさし／テツ and トモ／流れ星

チケット：11,000円

以上のチャリティーイベントの原資は、当該イベント開催時の視聴券、協賛金を充当した。

（5）情報ポータル事業

事務局と風の団や風に立つライオンユースのメンバーで運用を開始し、技術的な検証と外部団体にも有効活用してもらうためのネットワークづくりを進めている。

（6）その他の事項

① 2021年8月17日、認定NPO法人ピークエイド（設立者・代表理事：野口健氏）と、大規模災害に備えて協力するための災害支援協定を締結。

② 2021年12月15日、柴田紘一郎氏に「永久名誉顧問」を委嘱。

2. 重要な契約に関する事項

第7事業年度に締結した多額の長期借入金契約、重要な資産の売買契約、重要な工事の発注契約などはない。

3. 役員会に関する事項

（1）理事会

第7事業年度中に実施した理事会は以下のとおり。

① 通常（1）理事会

開催日：令和3年5月28日（金）

議事事項：

- i 令和2年度事業報告及び附属明細書承認の件
- ii 令和2年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録承認の件
- iii 新型コロナウイルス関連支援事業について
- iv 高校生ボランティア・アワード2021について
- v 定時評議員会の招集の決議

② 臨時（1）理事会

開催日：令和3年7月15日（木）

議事事項：

- i 理事長、副理事長及び常務理事選任の件
- ii 名誉顧問の規定に関する件
- iii 顕彰事業新設に関する件

③ 通常（2）理事会

開催日：令和3年9月23日（木）

議事事項：

- i 第7事業年度事業計画の実施進捗状況の確認
- ii 職務状況報告について

④ 通常（3）理事会

開催日：令和3年12月27日（月）

議事事項：

- i 「柴田紘一郎賞」「鎌田實賞」について
- ii 「チャリティーコンサート」について
- iii 公募事業について
- iv 高校生ボランティア・アワード2022について
- v 熱海市より依頼を受けた復興支援事業について

⑤ 臨時（2）理事会

開催日：令和4年1月26日（水）

議事事項：

- i 新顕彰事業に関して、内閣府に変更認定申請をする件
- ii トンガ沖大規模噴火災害およびフィリピン・セブ島台風災害への支援に関する件

⑥ 臨時（3）理事会

開催日：令和4年2月21日（月）

議事事項：

- i 助成事業に関する件
- ii 第二弾ふんわりチャンポン大作戦の実施と生活困窮者への支援に関する件
- iii 高校生ボランティア・アワード2022について
- iv 第4回通常理事会の日程について

⑦ 通常（4）理事会

開催日：令和4年3月17日（木）

議事事項：

- i 令和4年度公募助成の件
- ii 令和4年度事業計画の件
- iii 令和4年度収支予算書に関する件
- iv 高校生ボランティア・アワード2022について

(2) 評議員会

第7事業年度中に実施した評議員会は以下のとおり。

① 定時(1)評議員会

開催日：令和3年6月22日(火)

議事事項：

- i 令和2年度事業報告書承認の件
- ii 令和2年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録承認の件
- iii 役員選任の件

② 臨時(1)評議員会(書面による持ち回り決議)

開催日：令和4年1月28日(金)

議事事項：

- i 顕彰事業の新設に伴い、内閣府へ変更認定申請することについての承認

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状況の推移

当法人の収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状況は以下のとおり。

単位：千円

事業年度	29年7月期	30年3月期	31年3月期	2年3月期	3年3月期	4年3月期
前期繰越収支差額	103,925	95,864	51,624	68,936	78,658	156,177
当期収入合計	6,210	123,908	137,353	116,396	206,531	122,062
当期支出合計	14,271	168,148	120,041	106,674	129,012	128,826
当期収支差額	-8,061	-44,240	17,312	9,722	77,519	-6,764
次期繰越収支差額	95,864	51,624	68,936	78,658	156,177	149,413
資産合計	100,935	56,631	79,063	82,100	181,333	155,290
負債合計	5,071	5,007	10,127	3,442	25,156	5,877
正味財産	95,864	51,624	68,936	78,658	156,177	149,413

III 当法人の課題

第7事業年度を経過した時点における当法人の課題は以下のとおり。

1. 運営組織体制の強化

個人や法人からの寄付は増加し、新しいネットワークも構築されつつあるが、安定した組織運営には更に法人賛助会員を獲得する必要がある。第8事業年度において、引き続き努めていきたい。

2. 災害支援活動等に対応する体制づくり

ポータルサイト事業を実践的に有効な「情報ネットワーク」とするべく強化していく。災害支援協定を結んだ認定NPO法人ピークエイドとの連携を深める。

3. 公益目的事業の新設

新たな公益目的事業として当法人の活動報告会を新設し、風に立つライオンオブ・ザ・イヤーとの連携を含め具体的に検討していきたい。

IV 決算後に生じた法人の状況に関する重要な事実

決算期後に、当法人の収支や正味財産の状態に重要な影響を及ぼす事実はない。